



「1つの部分が苦しめばすべての部分がともに苦しみ、  
1つの部分が尊ばれば、すべての部分が共に喜ぶのです。」  
(コリントの信徒への手紙 12章26節)



発行

2011年8月1日 第86号

社会福祉法人 名古屋キリスト教社会館  
発行人／池田巍義  
編集人／湧井規子  
〒457-0805  
名古屋市南区三吉町6丁目17番地  
TEL／052-612-3370（本部）  
FAX／052-611-9085  
URL／http://shakaikan.com  
E-mail／shakaikan@shakaikan.com

## 地域で暮らす

「障がいの重い仲間たちが親元を離れて地域で自立して暮らす」ことを目的にホームづくりが始まり、早10年経ちました。今年の3月には5つ目のホームがスタートし22名の仲間が各ホームで暮らしています。「地域で暮らすことの大切さ」を仲間たちと暮らしを共にしサポートする側の私達が仲間の姿を通して学んできたように思います。

2つのことを紹介します。

### ―地域の一斉清掃活動 クリーンキャンペーンに参加―

クリーンキャンペーンのことが回覧版で回ってきた時、正直言ってどう参加してよいのかわかりませんでした。障がいをもつ仲間たちが「クリーンキャンペーンを理解できないのに何が出来るのだろうか」ということだったと思います。若いホームスタッフとも話し合い、とにかく「地域で暮らす一員として何が出来るかわからないけれど、仲間一人ひとりができることを考えて参加してみよう」と、今年で2回目の参加となります。一度目の時にはホームに駆け込みとしていた仲間が、ゴミ袋をもってスタッフの後をついてきた姿に驚きました。地域の役員さんに「ごろうさん」と声をかけられると、ほうき握るのが精いっぱいなのにギョツと握りしめる仲間、地域の方の掃除の姿をみて自分もやってみようという動きがそうとする仲間等、ホームでの普段の生活ではみられない姿に出会いました。どの仲間も自分の出せる力を精一杯発揮し、周りの期待を感じて応えようとする姿に、ホームスタッフは励まされました。それと同時に、「できるできない」ではなく、一生懸命な仲間の姿に共感し声をかけて下さる地域の方々に、地域の一員として参加することの大切さを学びました。

### ―花子さんの姿―

花子さんがこの地域に住むようになったのは2003年です。それまで

40数年「施設」で暮らしていました。「自分の部屋がある家で暮らしたい」「行きたい時に買い物に行きたい」という希望で現在のホームに引っ越し、54歳で新しい生活を始めました。知的障がいと軽い下肢麻痺がありますが、持ち前の明るさと快活さで地域の踊りの教室に通い地域の行事にも参加し、友達もできました。旅行にも出かけ好きな花を見に行き、もともと自分が見たい生活をしていこうとしていた矢

先、2007年に脳内出血で倒れました。その後他の疾病を併発し手術。一時はほとんど周りのことを感じることもできないような状態になりました。手術のいかいあつて左麻痺が後遺症として残ったものの少しずつ周りのことを理解でき、言葉で伝えることも出来るようになりました。しかし、動けない自分の状態がわかるようになってくるにつれ、何故こうなったのか理解できない彼女は、不安や怒りをいっばいにかえるようになりました。そんな彼女が「自分のまだ残っている力で生きていこう」と意欲を取り戻したのは、「花子さんと出会ってとても勉強になる」といって心配し励ましてくれた友人、知人の存在によるといいます。老化と後遺症による衰えは現在も進行し日々戦っている状態で、花子さんの人生にとっては、ここで暮らしたのはわずかな期間かもしれませんが、頼る家族や身寄りもない花子さん。けれど、花子さんの歩みから、「自分を理解し共に泣いて、笑って、親身になってくれる人がいる」。それが自分への信頼につながり、生きる力になっているように思いました。

仲間たちの暮らしの中で、私達が、日頃「あたりまえ」と思っていることが実はとても大切なものが詰まっているのだということに気づかされます。身近に住んでいる人たちに出会い、お互いに理解をしあい、暮らしの中で信頼と連帯を築いていく、その営みの中に人として生きる力があるということ。地域で暮らすことを大切に思い、かみしめています。

障害者支援センター長

湯浅 登

## 事業所紹介

### 障害児者 福祉事業部門

● 南部地域療育センターそよ風

● 愛育診療所

● デイサービスみどり

● デイサービスACT

● 南区障害者

● 地域生活支援センター

● 発達センターあつた

● デイサービスあつた

● デイサービスちよだ

● ホーム社会館

のどか・うらら・天歩・

しゃかいかん・いっぽ

● ヘルパーステーションぴぽと

● 活動センターねーぶる

### コミュニティ ケア部門

● 菜の花保育園

（子育てセンターなのはな）

● 名南ユースセンターACT

● ちどり児童会

● デイサービス友

● デイサービス愛

● 居宅介護支援事業所

● 配食サービスゆうの里

### 名古屋キリスト教社会館の使命

名古屋キリスト教社会館は、創立の精神に基づき、次の使命を担います。

1. すべての人々がかけがえのない存在として人権が保障され、自立した人間として成長していける社会を築くことをめざします。
2. 隣人とのあい、ふれあい、そだちあいを大切に、ともに地域の課題を担うことを通して福祉の輪が広がるように努めます。
3. 世界の人々との交わりを通して、福祉社会の実現のために働きます。



東日本を襲った大津波の様相をテレビで見ながら、「もし自分が、あの津波で流されていく一人であつたら」と考えました。先ずは、必死で、その流れに呑み込まれないように、「藁をも掴もう」とし、「助けてー」と叫んでもあろう、と思います。が、そのすべては空しく、結局は、水の中に吸い込まれていく時には「もう、これで終わりだ」などと考えるゆとりもなく、死の世界へと飲み込まれていくことだろうと思いました。

そこで、「津波の力は、自分を失わせてしまうように働くものである」ことに思い至りました。ただし、その自分とは、さしあたっては身体的自分でありますが、子どもを失つて悲嘆の涙にくれている母親にとっては、子どもあつての自分であつたのが、子どもを失つたことによつて、自分から、今まで自分を構成していた大切なものが失われたことになります。その他、その大切なものが、工場設備であつたり、農地であつたり、漁場であつたり、さまざまな違いがあるものの、その喪失によつて、自分が今までの自分を失つてしまふに至るという点では、共通しています。

この喪失を補い、また回復するために、多方面からの救援の働きが進められていることは、有効であり、意義あることだと思います。名古屋キリスト教社会館の創設もこういう働きに由来していたことを改めて思い起こしますが、ただし物量では満た

されない「空しさ」ともいうべきものがあります。そのために「心のケア」をするボランティアの働きがなされていることも、事態に応じた適切な配慮と

思っております。ところで、わたくしは、あの震災の事を知ったとき、キリストが「天地は滅びるが、わたしの言葉は決して滅びない」(マルコ福音書十三章三十一節)と言われた言葉を思い起こしました。「天地」とは、自分が生



大津波で思ったこと

きている世界のことで、す。この世界は「天変地異」によつて、今までとは全く違ったものに変えられます。ただし、それは、地震のような自然現象によるだけのもの

ではありません。今回の原発問題によつて示されていることは、人間の飽くことのない利便や利益追求によつて、既往の世界は滅ばされてしまふ、ということでありま

る天地の異変への警告であつたと同時に、人間が自己肯定的である限り、既往天地は必ず崩壊することの予告であつた、と思うのです。

旧約聖書の中の「哀歌」の作者は「塵に口をつけよ、望みが見出されるかもしれない」と歌っています(三章二十九節)。絶望状況にある人が大地に口をつけて、黙すしかなく、何も見えず、絶望以外にない状況の中で、「望みが見出されるかもしれない」と、この作者が言い得たのは、「わたしの言葉は滅びない」と言われる方が、各自に

おける天変地異の中でも、拠るべき方として現存しておられることを信じていたからであつた、と思います。それはまた「思い煩いは、何もかも神にお任せしなさい。神が、あなたがたのことを心にかけていくくださるからです」という聖書のメッセージでもあります(ペトロの手紙一・五章七節)。

わたくしが、津波に呑み込まれて失われて行く自分を想定しながら、「それでは困るなあ」という思いから、「それでもいいのだ」という思いへと導かれたのは、如上の聖書の言葉を想起したからでした。

日本キリスト教団隠退教師 同愛知老人コミュニティセンター、シルバーホーム「まきば」理事長 愛知国際病院ホスピス協力牧師 篠田 潔

貸借対照表 2011.3.31 単位：千円

| 資産の部      |           |        |
|-----------|-----------|--------|
| 勘定科目      | 一般会計      | 公共事業会計 |
| 流動資産      | 492,172   | 28,088 |
| 基本財産      | 957,391   | 0      |
| その他の固定資産  | 278,091   | 18     |
| 資産の部合計    | 1,727,655 | 28,107 |
| 負債の部      |           |        |
| 流動負債      | 120,278   | 1,539  |
| 固定負債      | 267,618   | 0      |
| 基本金       | 233,364   | 0      |
| 国庫補助特別積立金 | 318,625   | 0      |
| その他の積立    | 149,164   | 0      |
| 次期繰越活動差額  | 638,605   | 26,567 |
| 純資産の部     | 1,339,759 | 26,567 |

差引純資産 1,366,327,146 円

二〇一〇年度 決算及び事業報告

二〇一一年三月十一日に起きた東日本大震災による大津波と福島原発事故は日本に未曾有の事態をもたらしました。死者行方不明者は20,600人を超え、命が助かった人も身近な人を見失つた悲しみに加え生活基盤を失つた苦悩・不安が覆いかぶさっています。

この事態に対して、日本全国・世界から沸き起こっている支援活動には目を見張るものがあります。改めて、社会生活においてなくてはならない物は何かを問いかけられています。

そして、創立五〇周年を迎えた名古屋キリスト教社会館は、伊勢湾台風の大災害と救援活動の有様をリアルに想起させられています。五月の報道によると陸前高田の長洞地区の住民の方が「みんなが集まって話ができるセンター」の役割を持つ場がほしい」と述べていましたが、五十一年前の当法人の設立時の地域の方と現在の震災を受け生きている人たちの言葉が同じであつたことに驚くとともに、「福祉の原点」を見

る思いです。

福祉をめぐる情勢は、東日本震災により増々深刻になっています。財政課題を分析しつつ国民の生存権をしつかり保障する施策展開とセーフティネットの機能を果たすべく公民協働の社会福祉事業を展開することが求められています。

●主な事業・活動は以下のとおり

昨年度のテーマは、「創立五〇周年にあたり、その歴史を振り返って到達と課題を確認し、一〇〇年のビジョンを描く」でした。

企画、実施した事業

- ・創立五〇周年記念日 九月二六日
- ・記念礼拝、研修と懇親会
- ・社会館読本「えいる」発行
- ・ロゴマーク(杉本充氏作成) 決定
- ・新リーフレット作成
- ・創立の経緯を表すミニメント作成(服部英夫氏制作)
- ・社会館紹介DVDのリニューアル
- ・創立五〇年のつどい 二月一八日
- ・社会館後援会発足総会 同日
- ・南生協病院の本部棟を購入し、社会館東館として改装し、そよ風療育グループ専用室の確保と高齢事業、デイサービス愛の事業を実施。

また北側南生協病院管理棟跡地を購入、そよ風専用駐車場の整備を行いました。

●寄せられた苦情とその対処

利用者、支援者、また地域住民からの各事業施設に対して苦情が何件か寄せられました。内容は、保育、療育、介護の具体的な場面のものです。苦情を真摯に受け止め対応させていただくとともに、苦情委員会において、苦情への対応、解決に向けての検討を行いました。

●献金とその使途

社会館バザー実行委員会より六九七千円、五〇周年記念として三五八千円、賛助献金・クリスマス献金など総額として六〇九千五百円を受領しました。すべて本部事務局で寄附金収入として計上し、五〇周年記念行事経費、東館の土地・建物取得の経費に当てさせていただきました。

\*千円未満切り捨てで表示しており、縦計、横計は必ずしもあっていません。

| 2010 年度事業活動収支決算書 |               |                |           |            |         |         |         |        |        |        |         |        |          |           | 単位：千円     |         |   |
|------------------|---------------|----------------|-----------|------------|---------|---------|---------|--------|--------|--------|---------|--------|----------|-----------|-----------|---------|---|
|                  |               | 合計             | 法人本部      | 菜の花        | そよ風     | 高齢デイ    | ケアホーム   | あつた    | ちよだ    | びぼっと   | ねーぶる    | 児童デイ   | その他      | 前年度       | 公益事業合算    |         |   |
| 事業活動収支の部         | 収入            | 介護保険収入         | 59,916    | 0          | 0       | 0       | 59,915  | 0      | 0      | 0      | 0       | 0      | 0        | 53,019    | 8,745     |         |   |
|                  |               | 自立支援費等収入       | 425,694   | 0          | 0       | 82,350  | 5,561   | 52,777 | 70,105 | 43,736 | 48,138  | 76,636 | 46,244   | 141       | 401,272   | 0       |   |
|                  |               | 利用料収入          | 22,559    | 0          | 8,164   | 0       | 3,360   | 6,647  | 0      | 0      | 0       | 0      | 0        | 4,386     | 21,829    | 2,840   |   |
|                  |               | 措置費収入          | 0         | 0          | 0       | 0       | 0       | 0      | 0      | 0      | 0       | 0      | 0        | 0         | 0         | 0       |   |
|                  |               | 運営費収入          | 125,023   | 0          | 125,023 | 0       | 0       | 0      | 0      | 0      | 0       | 0      | 0        | 0         | 123,579   | 0       |   |
|                  |               | その他の事業収入       | 32,263    | 669        | 0       | 31,589  | 0       | 0      | 0      | 0      | 0       | 0      | 0        | 0         | 37,704    | 21,280  |   |
|                  | 支出            | 経常経費補助金収入      | 337,868   | 0          | 76,476  | 149,358 | 0       | 12,054 | 20,809 | 24,772 | 1,095   | 27,858 | 0        | 25,442    | 387,532   | 5,770   |   |
|                  |               | 寄付金収入          | 13,306    | 11,256     | 120     | 433     | 155     | 0      | 328    | 0      | 0       | 507    | 55       | 400       | 13,674    | 0       |   |
|                  |               | 雑収入            | 12,587    | 9,118      | 1,874   | 2       | 1,277   | 0      | 0      | 103    | 0       | 112    | 84       | 12        | 9,929     | 0       |   |
|                  |               | 退職給与引当金戻入      | 2,901     | 0          | 1,655   | 0       | 0       | 0      | 585    | 548    | 111     | 0      | 0        | 0         | 2,334     | 0       |   |
|                  |               | 借入金元金償還補助収入    | 16,159    | 1,358      | 5,318   | 3,720   | 2,338   | 0      | 0      | 1,507  | 1,918   | 0      | 0        | 0         | 12,217    | 0       |   |
|                  |               | 国庫補助金等特別積立金取崩額 | 17,559    | 375        | 1,836   | 8,736   | 2,686   | 273    | 825    | 0      | 215     | 2,610  | 0        | 0         | 16,027    | 0       |   |
| 事業活動収入計          |               | 1,065,840      | 22,779    | 220,469    | 276,190 | 75,351  | 71,752  | 92,653 | 69,160 | 51,068 | 109,642 | 46,384 | 30,382   | 1,079,121 | 38,636    |         |   |
| 支出               | 人件費支出         | 862,171        | 4,221     | 175,325    | 255,113 | 47,788  | 61,252  | 79,514 | 59,869 | 41,615 | 82,144  | 29,209 | 26,114   | 838,621   | 18,527    |         |   |
|                  | 事務費支出         | 102,545        | 20,488    | 26,916     | 25,323  | 5,924   | 2,893   | 3,744  | 3,649  | 2,463  | 4,569   | 3,110  | 3,458    | 78,842    | 2,711     |         |   |
|                  | 事業費支出         | 71,095         | 0         | 17,797     | 10,980  | 10,665  | 7,210   | 6,193  | 5,039  | 1,434  | 5,760   | 3,906  | 2,103    | 81,810    | 808       |         |   |
|                  | 雑損失           | 0              | 0         | 0          | 0       | 0       | 0       | 0      | 0      | 0      | 0       | 0      | 0        | 248       | 0         |         |   |
|                  | 減価償却費         | 45,794         | 5,017     | 6,466      | 15,249  | 6,933   | 334     | 1,210  | 722    | 2,182  | 6,269   | 0      | 1,406    | 40,755    | 15        |         |   |
|                  | 事業費活動支出計      |                | 1,081,606 | 29,727     | 226,506 | 306,667 | 71,312  | 71,691 | 90,662 | 69,280 | 47,696  | 98,743 | 36,230   | 33,084    | 1,040,279 | 22,062  |   |
| 事業活動外収支の部        | 収入            | 借入金利息補助収入      | 2,711     | 0          | 363     | 571     | 277     | 0      | 0      | 0      | 659     | 839    | 0        | 2,329     | 0         |         |   |
|                  |               | 受取利息配当金収入      | 214       | 65         | 17      | 59      | 16      | 1      | 8      | 29     | 5       | 6      | 2        | 1         | 216       | 2       |   |
|                  |               | 会計単位間繰入収入      | 15,670    | 1,170      | 14,500  | 0       | 0       | 0      | 0      | 0      | 0       | 0      | 0        | 0         | 0         | 0       |   |
|                  |               | 経理区分間繰入収入      | 128,299   | 6,110      | 13,728  | 24,122  | 1,200   | 0      | 0      | 0      | 10,470  | 72,667 | 0        | 0         | 41,957    | 0       |   |
|                  |               | 事業活動外収入計       |           | 146,895    | 7,345   | 14,109  | 39,253  | 1,494  | 2      | 8      | 29      | 11,134 | 73,513   | 2         | 1         | 44,504  | 2 |
|                  |               | 支出             | 借入金利息支出   | 3,671      | 414     | 463     | 714     | 332    | 0      | 0      | 0       | 768    | 978      | 0         | 0         | 3,421   | 0 |
|                  | 会計単位間繰入支出     |                | 0         | 0          | 0       | 0       | 0       | 0      | 0      | 0      | 0       | 0      | 0        | 0         | 0         | 15,670  |   |
|                  | 経理区分間繰入支出     |                | 128,299   | 120,439    | 0       | 0       | 0       | 0      | 390    | 0      | 2,270   | 330    | 4,870    | 0         | 41,957    | 0       |   |
|                  | 事業活動外支出計      |                | 131,970   | 120,853    | 463     | 714     | 332     | 0      | 390    | 0      | 3,038   | 1,308  | 4,870    | 0         | 45,379    | 15,670  |   |
|                  | 経常収支差額        |                | ▲ 841     | ▲ 120,456  | 7,610   | 8,062   | 5,202   | 63     | 1,609  | ▲ 91   | 11,467  | 83,103 | 5,284    | ▲ 2,698   | 37,967    | 906     |   |
|                  | 特別収支の部        |                | 収入        | 施設整備等補助金収入 | 5,450   | 5,450   | 0       | 0      | 0      | 0      | 0       | 0      | 0        | 0         | 0         | 119,501 | 0 |
|                  |               | 国庫補助金等特別積立金取崩額 |           | 0          | 0       | 0       | 0       | 0      | 0      | 0      | 0       | 0      | 0        | 0         | 0         | 1,736   | 0 |
| 施設整備等寄付金収入       |               | 18,608         |           | 8,872      | 0       | 9,280   | 0       | 0      | 260    | 196    | 0       | 0      | 0        | 0         | 22,528    | 0       |   |
| 特別収入計            |               | 24,058         | 14,322    | 0          | 9,280   | 0       | 0       | 260    | 196    | 0      | 0       | 0      | 0        | 143,766   | 0         |         |   |
| 支出               |               | 基本金収入額         | 27,132    | 8,572      | 0       | 18,560  | 0       | 0      | 0      | 0      | 0       | 0      | 0        | 0         | 17,852    | 0       |   |
|                  |               | 固定資産処分損        | 458,729   | 0          | 450     | 0       | 0       | 0      | 8      | 0      | 0       | 0      | 0        | 0         | 10,934    | 0       |   |
|                  | 国庫補助金等積立金積立額  | 0              | 0         | 0          | 0       | 0       | 0       | 0      | 0      | 0      | 0       | 0      | 0        | 104,580   | 0         |         |   |
| 特別支出計            |               | 27,590         | 8,572     | 450        | 18,560  | 0       | 0       | 8      | 0      | 0      | 0       | 0      | 0        | 133,367   | 0         |         |   |
| 特別収支差額           |               | ▲ 3,532        | 5,750     | ▲ 450      | ▲ 9,280 | 0       | 0       | 251    | 196    | 0      | 0       | 0      | 0        | 10,398    | 0         |         |   |
| 繰越活動収支額          | 前期繰越活動収支差額    | 556,933        | 174,540   | 38,946     | 158,889 | 76,020  | ▲ 2,875 | 22,294 | 25,286 | 26,439 | 26,945  | 28,860 | ▲ 18,416 | 508,651   | 25,661    |         |   |
|                  | 当期末繰越活動収支差額   | 552,559        | 59,833    | 46,106     | 157,672 | 81,223  | ▲ 2,812 | 24,155 | 25,391 | 37,907 | 110,048 | 34,146 | ▲ 21,115 | 557,017   | 26,567    |         |   |
|                  | その他の積立金取崩額（+） | 95,362         | 34,497    | 0          | 58,363  | 0       | 0       | 0      | 0      | 0      | 2,501   | 0      | 0        | 14,086    | 0         |         |   |
|                  | その他の積立金積立額（-） | 9,316          | 8,872     | 4          | 0       | 2       | 0       | 0      | 0      | 0      | 435     | 0      | 0        | 14,171    | 0         |         |   |
|                  | 次期繰越活動収支差額    | 638,605        | 85,458    | 46,101     | 216,035 | 81,220  | ▲ 2,812 | 24,155 | 25,390 | 37,907 | 112,114 | 34,146 | ▲ 21,115 | 556,933   | 26,567    |         |   |



## 菜の花保育園

### 地域のみなさん「こんにちは!!」

2歳児かぶら組の子どもたちは、散歩が大好きです。天気の良い日は「散歩に行こう!」と公園やバス通りに行くことがとても期待になっています。

散歩では、道中でも楽しい発見がたくさんあります。ある日、一軒の家の前を通りかかると窓際に猫がひなたぼっこをしていました。お家の人が出てきて、「シロちゃんって言うんだよ。」と教えてくれました。早速「シロちゃん!!」と嬉しそうに呼びながら、「ねんねしてる」「お腹すいたのかな?」など、話しかけます。そんな体験を通して、そのお家の前を通るたびに「シロちゃんいないねえ」と話しています。散歩中の犬を見つけても、「わんわん!」「おーい!」と大はしゃぎです。飼い主さんに近くで見せてもらえると、少しドキドキしながらも、笑顔いっぱい



TEL 612-3361  
FAX 612-8893

がらも、笑顔いっぱいです。みんな動物が大好きです。源兵衛公園に行くと、地域の友だちがお母さんとあそんでいました。かぶら組さんもお母さんにブランコを押してもらって、一緒に回転塔であそんだり、地域の友だちと公園で交流することもしばしばです。出会ったお母さんが「赤ちゃんとあそぶ会」や「子育て広場」に参加されていて、偶然再会することもありました。

地域の方々に「かわい いねえ」となでてもらったり、手と手を合わせてパッチンしてもらったりすることが嬉しくて、よくも!わたしも!と手を伸ばしている子どもたち。話しかけると恥ずかしさから下を向いてしまったり、「何歳?」と聞かれて「2歳!」と自信たっぷりに答える子どもたちもいますが、これからも地域のみなさんとの交流も大切に、散歩を楽しんでいきます。(下津さとし)

## ヘルパーステーション ぴぼっつと

### 地域から夢の舞台へ Hさん

Hさんは、日中に通う施設が、終わった夕方、自分のための時間とヘルパーを利用しています。好きなDVDを借りに行ったり、外食に行ったり、銭湯に行くこともあります。銭湯では、ゆつくりと入浴して体をリフレッシュします。



地域の温泉でくつろぐHさん

### I Hさんの気持ちを理解し、見守って下さる お店の方に感謝!

それは、Hさんがお金を支払う時、番台にお金を置くのですが、座っている状態のHさんにとって、番台は高く、一度では置くことができません。その時には、胸に手を当てて「ようし」と気持ちをいれて再度チャレンジです。上半身を思いっきり伸ばし右腕を上げ右手に掴んだお金をなにか番台にのせようとします。時間は少しかかりますがやり遂げます。と同時にヘルパーの顔を見てニコッとします。お店の方は、この様子をあたかく見守ってくれ、Hさんの気持ちを大切にしてくれているのを実感します。

自分の作品が  
展示される喜び  
月に1回、絵画教室に



TEL 613-1306  
FAX 746-0873

も通っています。絵の具を選ぶ表情や筆に色を付けて描き始める姿は、まるで本物の画家のようです。鮮やかな色つかいで描かれ、完成した作品はとても素敵なものですが、その作品は必ず大事に持ち帰り、自宅に飾っています。自宅では飾るだけでは物足りない、自分の作品を見てほしい、そんなHさんの夢がかなう機会ができました。今年の夏7月中旬、8月中旬の約1か月間、南区戸部下にある喫茶店YUMÉYAで展示されることになりました。Hさんは、今から自分の作品が展示される日を心待ちにしています。(田中 裕人)

## 地域と ともに 歩む

## デイサービス愛

### ボランティアさんと一緒にいい湯だな

梅雨の晴れ間、大府市にある「げんきの郷」まで、ご利用者さんとおかけました。6人の利用者さんに職員2人、ボランティアさん2人、平日ということもあり、足湯は貸し切り状態でした。みなさん日常を忘れし足湯を満喫。足湯に浸かりながら、昔はあった、こーだった、と話が途切れません。身体がぽかぽかしてきたよとAさん。足つぽローに挑戦のBさん。こりや痛い、歩けないわとあまりの痛さに、すぐに戻ってきました。(笑)足湯の後は買い物へ。ボランティアさんと手をつなぎ店のほう目指して歩くCさん。今日はお寿司を家族に買っていくんだと張り切って歩きます。漬物コーナーでは「これはどうかな?」と食べ比べしながら近くにいた買い物客と意見交流がはまっています。Eさんは、



TEL 612-1112  
FAX

ほぼ全種類を制覇しました。みなさん普段より多く歩き、心地よい運動となりました。また、ボランティアさんは、とっても聞き上手。昔話や青春時代の話に花が咲きます。笑顔が増えます。そんな話をした後のご利用者さんの表情はとっても穏やかで、活き活きされ、乙女に戻っているかのようです。このように、地域のボランティアさんには魅力的なパワーでご支援いただき、ありがたき感謝いたします。是非、地域のみなさん、お気軽にデイサービス愛にお茶を飲みいらしてください。そして、ちょっとお力をお貸しください。(池田 庸子)

## 南部地域療育 センターそよ風

### 学生ボランティアサークルと共に!

南部地域療育センターそよ風では、愛育園時代から25年間障がいを持つ学齢の子どものための放課後支援のとりくみとして、あそび虫クラブを行ってきました。



以前あそび虫クラブに参加していた18歳を迎え退会していった子どものお母さんから、「ぜひやる気あるたくさんの方を学生ボランティアさんを紹介したい!」というお話をいただきました。当時、お母さんたちは「放課後を豊かに過ごす会」という自主グループを桜花学園大学や日本福祉大学の学生ボランティアサークルと一緒に活動をしていました。しかし、児童デイサービスやヘルパーを利用して余暇を過ごす制度が利用できるようになったこと、自主グループに参加する親子が減ってしまったこと、この会を閉会することになったしまいました。そこでそよ風にボランティアサークルの学生さんたちを紹介していたら、あそび虫クラブの活動を一緒につくっていくことになりました。

今年度も、引き続きボランティアさんと共に、子どもたちの余暇支援を大切にプログラムを考えていきたいと思っています。(矢形 進)

TEL 612-3411  
FAX



## 東日本大震災への支援と社会館

2011年3月11日、東日本大震災発生。はじめは、めまいかと思うようなゆっくりとした横ゆれ、館内に地震の放送が入り、三階の事務所でさまざまテレビのスイッチを入ました。何とほのか離れた東北地方の大地震。保育園、デイサービス、そよ風と各事業所で、利用者の安全を確認。二度目のゆれ、横ゆれが長く続きました。私たちは、順次通常業務に戻っていききましたが、テレビでは、津波が映し出されていました。ゆっくりと海岸から水がせまり、場面が一転すると舟が流れ、海岸の建物が押し流されていきます。翌日には、福島原発の建屋の爆発。正に今まで経験したことのない、大震災と大事故が、目の前でなすすべもなく進行していきました。

## 災害支援からはじまった社会館

名古屋キリスト教社会館では、すぐさま、法人責任者を構成員とする「東日本大震災対策委員会」を立ち上げました。

社会館の設立のきっかけは、伊勢湾台風の支援活動によるものであり、キリスト教関係者の熱心な救援活動が礎になって生まれました。何かしなくてはと、当時この地が支援を受けたように我々も支援を行うために、「東日本大震災支援活動」のための支援金を利用者の方をはじめ、関係者の方、職員に呼びかけたところ、現在(7月1日現在)までに、1,168,670円に達しています。ありがとうございます。みなさまから頂きました活動資金として

の募金は、保育園関係団体、障がい者関係団体、およびレスキューストックヤードなど4団体に寄付いたしました。さらに被災地支援第1陣として4月10日～15日 宮古・三陸高田地域への訪問支援(4人)の活動費として使わせていただきました。

## 私たちにできる支援から

創立の理念に即して、私たちが今できることはなんだろうと思案し続けています。同時に長期にわたって支援することが必要であると考えています。

6月15日には、防災・震災支援学習会を開催し、「RSYの宮城県七ヶ浜町の復興支援活動」に参加された法人理事の加藤孝子氏と「県外被災者のつどい」をとりくまれていた愛知県被災者支援センタースタッフの瀧川裕康氏を講師に、震災の実態と復興支援について学びました。

7月12～15日に被災地支援第2陣として6名の職員が宮城県七ヶ浜町に向かいました。今後第3陣8月8日～12日、第4陣8月29日～9月2日を企画し支援活動をすすめていきます。(参加者募集中)

今求められる場で、求められる支援を小さな一歩からすすめたいと思います。社会館の職員をはじめ、関係者の方々とともに、具体的な取り組みを通し、社会館の一人ひとりが、東北の方々とつながる糸口となる働きをすすめたいと考えています。

(東日本大震災支援対策委員会 渋谷 文平)

## 苦情申し出の窓口

苦情の申し出窓口は、各事業所掲示板等に掲示しています。苦情受付者は主任、解決者は事業所長が基本です。

法人への苦情は、  
本部事務局

**612-3370**

へお願いします。

また、法人職員ではなく、第三者の立場として苦情を受け、より良い解決へと導く立場の者として、第三者委員を選任しています。

第三者委員は、

加藤 孝一 **613-2718**  
小林 冴子 **611-0401**

## あったかカーニバル Vol.8

日時：9月3日(土) 16:30～19:00

場所：発達センターあつた  
(熱田区)

♪模擬店やあそびコーナーなど子どもから大人まで楽しめる企画がいっぱいです！  
ぜひあそびにきてくださいね!!

名古屋キリスト教社会館  
創立記念式・記念講演会

日時：2011年9月26日(月) 14時～(予定)

場所：熱田区名古屋市教育センター講堂

内容：記念礼拝  
記念講演

「死生学から学ぶ

—どのように死と向き合って生きるか—(仮題)」

講師 藤井美和氏(関西学院大学社会福祉学部助教授)

無料  
どなたでも  
ご参加  
できます

★発達センターちよだ★  
なつまつり

今年もたくさんのお店や催し物があります!!

みんなで盆踊りもするよ。

フィナーレには盛大なもちまきが!! 何個取れるかな!?

皆さんお誘い合わせの上、是非あそびに来て下さい。

待ってま～す!

日時：8月27日(土)

17:00～19:30

場所：発達センターちよだ  
(守山区)

第30回 社会館 夏まつり  
のお知らせ

日にち：8月27日(土)

時間：17:30～20:30

場所：源兵衛公園(南区)



夏休み最後の土曜日を、素敵な思い出にしましょう!

家族、友だち、近所の人…たくさんお誘いあわせの上、是非来て下さいね!!

## 献金・協賛報告

ご協力頂いております方々のご芳名を掲載し、報告とお礼とさせていただきます。(敬称略・順不同)

〈クリスマス献金〉

高蔵寺ニュータウン教会教会学校  
フレンズチャペル

〈賛助会〉

岡田まり子、鈴木武二、朽久保澤子

〈一般献金〉

谷川修、鳥井一夫、八木武志、吉田節子、宗教法人薬師寺代表役員柿本大真、加藤由子、酒向純子、松本勝正、岩田悦、愛知西地区婦人会連合

〈事業所指定〉

湧井規子、ちどり児童会父母会長武重靖子、林俊和、杉本節子、小林冴子、オーブンハウスびぼと実行委員会、須田桂子、下妻幸美、

## 編集後記

社会館で働き始めて20数年。初めて社会館新聞の編集に携わった。

そういう立場になると、この通信が読み手にどう思われているのか、今まで以上に気になるものだなあ。一方的でなく、社会館が発信したいことをタイムリーに読み手に届けたいものだと思う。

(A・S)

## 訃報



社会館評議員である長井潤様が、さる6月6日、療養のかいなく、ご逝去されました。享年60歳でした。

長井様には、生前、キリスト教精神に基づく社会館という姿勢、また、事業発展のため、多大なご支援、ご貢献を賜りました。

役職員、関係者一同、これまでの働きに心より感謝申し上げるとともに、深く哀悼の意を表します。

旧職員の中村つじ様が、さる5月15日ご逝去されました。享年90歳でした。保育園の調理員として、子どもたちの食事を作ってくださっていた笑顔が思い出されます。

杉本奈津美、清水実、岡森幸子、武田美和子、磯部昌治、磯部モータース、真木芳子、原和美、富島照男、近藤京子、中島忍、相沢安正、大橋洋子、三浦妙子、小林冴子、池田義典、岡田まり子、地域ボランティアアみなみ代表松本順子、松井武男、河野登喜子、中村章二、たかい整形外科石井要、平尾小夜子、宍戸健夫、笠嶋泰、植木信一、田中武之、坂倉由紀、笠嶋工房、笠嶋淑恵、岡山弘、鈴木武二、長谷川武夫、廣井美奈子、中村つじ、樋田玲子、大塚京子、和木しず子、榎サンゲツ、榎本久美江、高山明子、山本吟子、加藤静子、高橋栄一、寺川八重子、金子豊子、藤瀬房子、社会福祉法人三重ワイエムシエイ福祉会、秋野勝紀、(福)梅光会、植田望、八木武志、榎本令子、田口恵美子、土屋俣子、竹内貴美、加藤峯子、酒向純子

(以上 3/8/6/21現在)